

ソーシャルメディア ガイドライン・ポリシー

策定する目的

「トラブルを防ぎ、企業の利益や信用を守る」

全世界へ発信されるもので、意図しない範囲や形で拡散される可能性があることを認識する。トラブルのリスクを最小限にするために、「やっていいこと・ダメなこと。」「トラブル発生時の対応方法」を予め策定している必要がある。

ソーシャルメディア運用の属人化を防ぐ

SNSを運用している人数が少人数になればなるほど、運用の属人化を招き易くなる。SNSの属人化には、以下記述のリスクがある。担当者が抜けてしまうと、継続的な運用が難しくなる。担当者が変わるたび、方針や方針やマナーが変わってしまう。トラブルが起きた時に対応ができない。個人の勝手な判断で対応してしまい、トラブルがさらに悪化する可能性がある。こうしたリスクを避けるため、法人としてガイドライン・ポリシーを策定している必要がある。

運用のクオリティを維持する

「推奨」「禁止」「注意」が明確になっていれば、SNS上にアップロードする際にクオリティを一定に保つことができる。法人のイメージの維持・向上のため細分化したルールを策定しておく必要がある。

公式SNS運用指針

令和4年〇月〇日策定

社会福祉法人 潤真会

1 本方針は、社会福祉法人潤真会の公式ソーシャルネットワーキングサービス(以下「公式 SNS」という。)のアカウントの運用に関し、必要な事項を定めるものです。

2 基本方針

公式SNSは、ソーシャルメディアの拡散性や即時性を活かし、潤真会の業務、取組、行事の情報等を広く速やかに発信することを通じ、法人に関心と理解を深めていただくとともに、地域に開かれた事業所を目指すこと、更なる法人のイメージアップを図ることを目的としています。このため、ソーシャルメディアを通して寄せられた御意見等に対し、公式SNSを通じた個別の回答は、原則行いません。

3 アカウント情報

■ソーシャルメディアサービス名：Youtube

■アカウント名：

■URL：

4 運用方法

公式SNSは、潤真会広報委員会において次のとおり運用します。

- ・法人の採用活動に関する情報発信。
- ・法人の事業等の紹介、研修、実践報告会に関する情報発信。
- ・その他施設の様子やイベント、職員の交流等に関する情報発信。

5 免責事項・禁止事項

- ・法人は、ユーザーにより投稿された公式SNSに対する「コメント」等について一切責任を負いません。
- ・法人は、公式SNSに関連して、ユーザー間又はユーザーと第三者間でトラブルや紛争が発生した場合であっても一切責任を負いません。
- ・お使いのブラウザの種類など、閲覧環境によっては、リンク先のページをうまく読み込めないなど、閲覧に支障が出る場合がありますので、ご了承ください。

6 ユーザーによる書き込みの削除等

次のいずれかに該当する場合、予告なく書き込みの削除又はアカウントのブロック等を行う場合がありますので、あらかじめご了承ください。

- ・法律、法令等に違反する内容、又は違反するおそれがあるもの。
- ・特定の個人・団体等を誹謗中傷するもの。
- ・政治、宗教活動を目的とするもの。
- ・著作権、商標権、肖像権など事業団又は第三者の知的所有権を侵害するもの。
- ・広告、宣伝、勧誘、営業活動その他営利を目的とするもの。
- ・人種・思想・信条等の差別又は差別を助長させるもの。
- ・公の秩序又は善良の風俗に反するもの。
- ・虚偽や事実と異なる内容及び単なる風評や風評を助長させるもの。
- ・本人の承諾なく個人情報や特定・開示・漏えいする等プライバシーを害するもの。
- ・他のユーザー、第三者等になりすますもの。
- ・有害なプログラム等。
- ・わいせつな表現などを含む不適切なもの。
- ・法人の発信する内容の一部又は全部を改変するもの。

- ・法人の発信する内容に関係ないもの。
- ・その他事業団が不適切と判断した情報及びこれらの内容を含むリンク等。

7 著作権について

公式SNSの内容について、私的使用又は引用等著作権法上認められた行為を除き、法人に無断で転載等を行うことはできません。引用等を行う際は適宜の方法により、必ず出所を明示してください。

8 運用方針の周知・変更等

本方針の内容は法人ホームページに掲載します。また、本方針は必要に応じて事前に告知なく変更することがあります。

9 個人情報の保護等

法人公式SNSで取得した個人情報については、個人情報に関する法令及びその他規範を厳守し、適正に取り扱います。

10 SNS運用上のお問い合わせs

メールアドレス：